

第602号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664



発行日 2019年5月16日
 発行責任者 喬木村公民館 長 徹
 市 瀬
 編集責任者 公民館 編集部 長 志
 仲 田 久
 印刷 龍共印刷株式会社

去る五月五日に、第四十三回少年野球喬木大会が、喬木村運動公園、喬木第一小学校グラウンドを会場に飯田下伊那の二十六チームが参加し開催されました。

当日は、晴天に恵まれ新緑が映える青空の下、大きな掛け声や熱い声援が飛び交う中、熱戦が繰り広げられました。

当クラブの成績ですが、六年生大会は、初戦「川路三穂ベースボールクラブ」の猛攻に苦しめられました。決

第43回少年野球喬木大会

喬木少年野球クラブ

三回戦は、「飯田ファイブスターズ」の強力打線が炸裂しましたが、喬木チームも負けず劣らず、息をのむ展開を喬木チームが制し、優勝を勝ち取りました。

五年生以下チームは初戦を見事勝ち取ったものの、二試合目は惜しくも敗れ決勝進出となりませんでした。しかしながら、今後の成長が大きく期待できる試合内容でした。

喬木大会優勝！

キャプテン 昼神雄志

五月五日に喬木大会があ



阿島里山公園の
シヤクナゲが咲きました

りました。南信大会に進める大事な大会です。一回戦目に川路三穂、決勝戦で飯田と戦いました。決勝では先にリードされてしまったけどみんなで流れを変えて優勝できました。チームで一つになれて嬉しかったです。

喬木大会で学んだこと
副キャプテン 畔上恵伍

ぼくは、ピッチャーで出場しました。緊張したけどみんなが声をかけてくれたのでリラックスしてなげられました。負けていた時このまま負けてしまふかなと思っただけ、みんながきらめなかつたから逆転できました。優勝できたことが自信になりました。

試合結果

6年生の部

喬木 11-7 川路・三穂
 決勝戦 喬木 11-8 飯田ファイブスターズ

5年生以下の部

喬木 15-1 伊賀良
 喬木 5-16 松川



優勝した6年生チーム

「オカリナやらん？」と声を挙げたら予想外に八名程の男女の賛同を得た。偶然にも精琴堂楽器店の社長さんとお知り合いの方

がいて、三月初旬五名で楽器選びと発注をする。

楽器を入手。楽譜のコピーも素早く皆に行き渡り、ここまではほとんど拍子に事が進むが問題は講師探し。

そんな折、丁度真浄寺の婦人部総会(梅花の縁で湯澤恵子さんに出会う。

そうだ！旦那さんにオカリナの講師をお願いできんかなあ？と尋ねた所、二つ返事で恵子さんが引き受けてくれた。

内諾を頂ければもう安泰。そうです。講師は皆様お馴染みアコーディオンサークル「秋桜+1」のオカリナ

令和の時代に
「ポポロ」誕生

加々須公民館 小山元子

奏者 湯澤俊和さんです。十年以上のキャリアの持ち主で、名古屋迄数年間レッスンに出向き、腕を磨いてこられたそうです。

本来、先生の自宅近くの福祉センターが練習会場であれば徒歩数十歩の所、加々須区民会館迄指導に来て頂きたいとの無理なお願ひも快諾して下さい、「大丈夫、オカリナは誰だって吹けるに！」の優しい語り口調に、楽譜の読めない人も安堵の表情。

新元号令和の発表があつて三日後、加々須オカリナサークル「ポポロ」は誕生した。

名称の由来は、イタリア語でみんな大衆という意味です。

会長はオカリナに情熱を注ぐ、副区長の河合一夫さん。

お知らせ 第1回 平和学習会
 「沖縄戦」とは、どんな戦争だったのか
 ～「1フィート映像でつづるドキュメント沖縄戦」と講演から学ぶ～

沖縄で1983年に始まった1フィート運動は、アメリカ国立公文書館などに所蔵されている膨大な沖縄戦の記録フィルムを一人1フィート(約30cm)分購入して沖縄戦の実相を伝えてゆく運動で、購入したフィルムは11万フィート(約33.5km)に達しました。沖縄戦について、アメリカ側の映像をまとめた作品として大変貴重な映像作品です。

今回の平和学習会では、この映像作品を鑑賞した上で、沖縄の近現代史における沖縄戦の意味について講師の田中さんからお話をお聞かせします。お誘ひあわせの上、是非ご参加ください。

日時：6月13日(木) 開場 18:30 開会 19:00～
 会場：福祉センター2階 多目的ホール
 内容：映像「1フィート運動でつづる ドキュメント沖縄戦」鑑賞(60分)
 講演 「琉球弧の歴史と沖縄戦」
 講師 田中雅孝さん (飯田市歴史研究所 調査研究員)

加々須夏祭りにお出かけ下さい

何はともあれ、最高の指導者に恵まれた良縁を大切に、令和の時代を加々須地域のみんなで心を寄せ合い、オカリナの演奏と笑顔の輪が大きく広がる事を願っています。

いつの日か皆様のお耳に掛かる日が訪れます様に！

あこの時

五月一日、令和の時代がスタートした。令和の時代はどんな時代になるのだろうか。期待に胸がふくらむ。

退位された上皇は、昨年十二月、八十五歳の誕生日に「平成が戦争のない時代として終わろうとしていることに安堵しています」と述べられ、戦争のない平和な時代であった平成を振り返った。しかし、七十四年前の敗戦時には、飯田下伊那から満州に渡った開拓民の多くが路頭に迷い、身も心も疲れ果て、悲惨な死を遂げたことを忘れてはならない。新しい時代がスタートすることは喜ばしいことではあるが、戦争体験を語り継ぎ、平和を守り続けていくことは私たちの責務なのだと思ふ。飯田下伊那には満蒙開拓の歴史がある。敗戦の時の悲惨な状況、つまり、被害者となつた歴史に目が行きがちだが、満州に住んでいた中国人から土地を取り上げ、移民してきた日本人に分け与えるなど、日本人が加害者となつた事実にも向き合う必要がある。戦争は、加害者、被害者のどちらになつてもいいことであるはずがない。

令和の時代となつて戦争の記憶はさらに遠のいた。昭和の記憶と、平和を守り続けた平成の努力を忘れることなく、次の世代につなげていくことが大事だ。そのためには、戦争体験を語り継ぎ、私たち一人一人が学び続けなければならないと思ふ。

(館長)

第29回 長野県市町村対抗駅伝競走大会 第15回 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会 代表選手、健闘する!



代表メンバーとスタッフの皆さん

四月二十七日、第二十九回長野県市町村対抗駅伝競走大会及び第十五回長野県市町村対抗小学生駅伝大会

が松本市で開催されました。一般の部は、中学生から一般の選手九名と、控えの選手合わせて十一名で参加しました。松本平広域公園陸上競技場をスタートし、全長四十二・一九五kmを九名でタスキをつなぎ、全五十二チーム中、四十六位という成績でした。小学生の部は、選手四名と控えの選手合わせて六名で参加しました。松本平広域公園陸上競技場の周回コース全長六・一kmを四人でタスキをつなぎ、全六十チーム中、四十位という成績でした。当日は小雨の降る肌寒い天気の中、タスキをつなぐために精一杯の力を発揮してくれました。選手の皆様、また保護者をはじめご協力いただいた皆様、本当にお疲れ様でした。来年も期待しています。

駅伝大会メンバー		
一般の部 11名		
区	間走者	備考
1区 2.03km	羽生 彩華	中1年
2区 2.92km	関口 流瑞	中3年
3区 5.19km	蟹澤 恭吾	一般
4区 5.78km	片岡 優希	一般
5区 6.12km	遠山 春樹	一般
6区 3.02km	牧内 里奈	高校2年
7区 2.17km	小林 叶優	中2年
8区 7.98km	吉津 貴義	一般
9区 6.985km	桐生康士朗	一般
補欠	牧内 漣	中1年
補欠	森本 舞	中1年
小学生の部 6名		
区	間走者	備考
1区 1.55km	筒井 南心	第一小6年
2区 1.5km	池田 創将	第一小5年
3区 1.5km	中山 優彩	第一小6年
4区 1.55km	牧内 宇龍	第一小5年
補欠	木下 愛永	第一小5年
補欠	市瀬 美空	第一小4年



一般の部 駅伝スタート



一般の部 2区 関口選手



小学生の部 4区 牧内選手(右)

たかぎ短歌会 卯月歌会詠草

春彼岸過ぎれば藪の鶯はたどたどしくも声の整う

多田 昭

春色のマフラーを巻きクラス会食べて笑って若き日のまま

小椋 りよ

山の辺をそぞろ歩けばふと気づくかすかに漂う梅の香りに

桐原 邦夫

雨上がり色変わりゆく里の山笑うが如く春はもうすぐ

大村 初見

待ちまちて「令和」と決まりし元号は八十路に向かう身の引きしまる

田中 妙子

「このうどんうまいなあ」とスバゲッティ初めて食べし義父を思へり

元島 康子

「令和」とは希望の持てる新たな時代ゆたかに生きたし戦なき世を

知久 美子

新元号決まれば我が名一字あり「和」の字の意味を改め思ふ

内山 和子

いつの間に庭の椿は蕾持ち春が来るよと我に呼びかく

関島 春子

手術後の身体気遣い苗代の準備始める夫の背丸し

木下 寿子

福寿草咲きそろひて春めく日合格通知孫にとどけり

市瀬 准子

初めての長崎旅行に行きし孫永井博士の如己堂を語る

福澤 亀人

市町村対抗駅伝歴代記録(過去10年)

市町村対抗駅伝			
一般の部			
	年度	総合順位	記録
第20回大会	H22	47/60	2:41:30
第21回大会	H23	47/57	2:45:14
第22回大会	H24	45/59	2:25:09
第23回大会	H25	50/57	2:33:02
第24回大会	H26	46/54	2:31:21
第25回大会	H27	51/57	2:49:13
第26回大会	H28	49/59	2:43:17
第27回大会	H29	54/58	2:50:38
第28回大会	H30	48/56	2:42:59
第29回大会	H31	46/52	2:47:57

小学生の部				
	年度	総合順位	記録	成績
第6回大会	H22	16/59	22:34	村の部3位
第7回大会	H23	16/59	22:41	★村の部1位
第8回大会	H24	48/60	24:17	
第9回大会	H25	39/57	23:45	
第10回大会	H26	22/61	22:52	
第11回大会	H27	16/62	22:29	村の部3位
第12回大会	H28	29/62	23:55	
第13回大会	H29	17/62	23:32	村の部5位
第14回大会	H30	24/63	23:26	村の部5位
第15回大会	H31	40/60	24:51	

令和元年、いよいよ新しい元号がスタートした。先の平成元号が始まった時は、学生時代で、それ程大きな変化があるとは感じなかった。しかし、この三十年余りで、世の中は大きな変貌を遂げた。日進月歩の技術革新により、私達の生活には便利さがもたらされ、想像を越える情報量とスピード感で毎日が過ぎていく。変わって良い事柄がある一方で、時代が新しくなるからといって簡単に捨て去ってはいけない事も在ることを承知しておかねばならない。各々の想いを胸に、新しい時代へ大きな一歩を踏み出そう。

編集後記

お知らせ

囲碁クラブ 会員募集

- 一緒に碁を打つ方
- これから碁を初めたい方
- 碁を教えてくれる方

開催
毎週土曜日
13時〜午後18時
第一公民館

☆直接おこしください。
(現在四十代〜八十代の会員)

問い合わせ
後藤信彦
03-3311-3355
公民館
03-3311-2002